



2017年7月 会報 厚木ワイズメンズクラブ 第154号

小松クラブ会長 明るく・楽しく・前向きに  
 主 湘南・沖縄部部长 Y'sの絆を強め、広げよう  
 東日本区理事 広げよう ワイズの仲間  
 題 アジア会長 ワイズ運動を尊重しよう  
 国際会長 とともに、光の中を歩もう

5月例会報告(卓話)

厚木YMCA VISION2020 とブランディング

厚木YMCA館長 奥菌 一紀

以前厚木YMCAに勤めておりました。昨年4月からまた戻ってまいりましたのでよろしくお願いいたします。

本日は横浜YMCAにおけるこれからの取り組みと厚木YMCAの取り組みについて説明いたします。

YMCAのブランディング

YMCAについて一般の方を対象に行ったアンケート結果には「よく知らない、よくわからない」というイメージが多くありました。これからは全国にあるYMCAのネットワークを強めつつ、私たちの活動すべてが使命に基づくものであることを捉え直し、より分かりやすく伝えるためにブランディングを行います。

YMCAブランドコンセプト

・コンセプトとロゴ

『みつかる。つながる。よくなっていく。』をコンセプトとし、ロゴも本年10月位を目途に新しくします。北海道から沖縄まで、統一したイメージを打ち出します。

・ポジティブネットのある豊かな社会を作る

ポジティブネットは造語で、互いを認めて高めあう善意によって繋がり広まっていくネットワークの

ことです。それによってそこにかげがえのない居場所を作っていきます。

リーダー研修やマネジメントの改革、充実などに具体策を講じますのでよろしくお願いいたします。

厚木YMCA VISION2020

私たちYMCAが地域に求められる存在となるために取り組んでいく活動計画と目標をまとめたものがVISION2020です。特筆としては、親子の絆の深まりを目指して立ち上げた子ども館で、ホサナでは一時保育を始め、専門学校では児童発達支援事業と関連付けた授業を行い、障がい児保育を体験的に学べるようにカリキュラムを位置づけます。



地域活動として、地域で子供の貧困やひとり親家庭の孤立などの問題解決につながるよう、

子ども食堂を厚木市との市民協働提案事業として行います。

また介護の人材不足は深刻です。介護の担い手として介護福祉士として日本で働くことのできるようになった海外留学生についても専門学校で受け入れる準備をすすめていきます。

ワイズをはじめとするボランティアとのつながりとして「福祉の広場」を継続していきます。今年は11月17日を予定しています。今年もご協力いただけたら嬉しく思います。

例会データ	6月	在籍会員	20人
会員	14人	メイキャップ済み	
ビジター	人	出席率	70%
ゲスト	1人	ロバ	
合計	15人		10,250円

## 厚木クラブ会長挨拶

### ・・厚木市との連携も・・



2017年6月の総会で会長に任命されました小松仲史と申します。

母方の祖父は、甲府YMCAの総主事をしていましたので、母は甲府で生まれました。少なからずYMCAとは関係があった訳です。そんな中、3年ほど前にいつも何かとお世話になっております佐藤節子さんに誘われ厚木にワイズメンズクラブというがあるので入会する様にお声を掛けていただきました。

入会して直に浅草での東日本区大会に参加しましたが、訳も分からず1万円を超える参加費を支払い大会が始まると、知らない世界でしたが素敵な時間を過ごすことが出来、何より皆さんがとても親しげにお話をし、すぐに馴染むことができました。

翌年には第18回東日本区大会のホストクラブが厚木クラブであるという事でステージに上がりクラブの皆さんとアピールをさせて頂きました。

そして、厚木市での第18回東日本区大会では、何と司会までやらせて頂き一気に素晴らしさを知ることになりました。厚木クラブでは、YMCAとの連携はもちろんですが、厚木市との連携も積極的に行い、日中友好イベントやデイケアセンターでのイベントなど地域の皆さんとの交流も行っています。

今後は新鮮野菜やお米の販売・各種イベントも行いワイズメンズクラブと地域がもっと近くなれば良いと考えています。又、厚木市では平成30年11月にセーフコミュニティ・アジア大会が開催されます。厚木市・自治会や各種団体の動きも活発になります、ワイズメンズクラブもより多くの方々にその活動を知って頂くため前向きに行動をしていきたいと思っています。

## 第20回東日本区大会参加報告

ホスト:川越クラブ

### ・・厚木クラブ単独エクスカッションも・・

第20回東日本区大会は6月3～4日江戸の面影を残す小江戸川越のウエスタ川越で行われました。厚木クラブからは川口会長、田口さん、佐藤さん、北村さん、徳澤さん、森田さん、小松さん、小林(美)さ

ん、堀田の9名が参加しました。

午前の代議員会には川口会長が出席しました。電車の事故の関係で厚木クラブの大部分のメンバーはオープニングセレモニーには間に合いませんでしたが、「川越まつり」をテーマにした出し物が披露され、バナーセ



レモ  
会長  
のバ  
登壇

ニーでは川口が厚木クラブバナーを掲げました。いすみ鉄道の鳥塚亮氏の「ローカル線を救うおもてなし～危機を乗り越え、地域を元気にする方法～」と題する講演があり、鉄道専門で来た人にはない発想で経営するやり方に感心しました。やはり「前と同じことをしては駄目」と車体をラッピングしたり演奏会を開いたり撮り鉄を大事にしたりと目先の変った展開をすることでマスコミが押し掛け、宣伝してくれるようになった。地元と一体になってのおもてなしをすることが当たり前であったとお話されました。我々の活動も「旧態依然」ではダメなんだなと思いました。



晚餐会終了後ホテルの部屋で2次会を行いました。シングルルームに15人がぎゅうぎゅう詰めで

でしたが、飲みながら有意義な話ことができました。

2日目は厚木クラブ単独のエクスカッションを行い、川口会長の車で移動しながら川越の街を散策して帰路に付きました。お土産の鰻の蒲焼もゲットしました。

印象に残る大変楽しい大会だったと思います。少人数でありながら大会を成功に導かれた川越クラブに敬意を表します。お疲れ様でした。(堀田)

## 7月クラブ活動予定

7月26日(水) 厚木クラブ例会

(湘南・沖縄部 金子部長公式訪問)